授業科目	中国語入門					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期
担当教員	篠原　征子						
授業概要	中国は国土が広く、５６の民族で構成されているため、南北では、文化はもちろん言葉も相互に外国語に等しい。従って、標準的な正しい発音を身に付けることは特に重要なことである。この授業は、初めて中国語を習う人を対象に、先ず正確に現代標準中国語の発音を習得する。それから、基礎的な文法を学び、初級の日常的な会話表現を養成する。また、中国語の学習を通して、中国の文化や風習などを知り、より広い世界観を得られるようになることを期待する。						
授業形態	この授業は講義形式と演習形式で行う。			授業方法	アクティブ・ラーニングにより、グループ発表や振り返りを行う。		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	①発音記号（ピンイン）を学び、正しく表記し発音することができる。 ②基本的な文法を理解し、それを活用して簡単な文章を書くことができる。 ③基礎の文型を応用して、日本語訳をすることができる。 ④授業で学んだ表現を話したり聞き取ったりすることができる。
理想的レベル	①最終的には平易な文章を読むことができる。 ②自己紹介から家族や友人について説明することができる。 ③授業で学んだ内容によって、国際社会で人と会話を交わせる能力を身に付けることができる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	50%	
小テスト	20%	
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）	20%	
レポート外の提出物		
その他	10%	

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	EN10504J T010504J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
予習：音声教材を使って、毎課の会話文の発音を予習すること。 復習：習った単語や例文の内容を反復練習すること。	1

授業計画

第 1 回	テーマ：オリエンテーション 授業の概要や目的について説明し、その履修方法、達成の目安、評価の内容を理解する。 標準中国語の特徴を解説し、簡単な発音練習をする。
第 2 回	テーマ：発音編学習（1） 学習内容：中国語の構造　①声調　②単母音　③子音

第 3 回	テーマ：発音編学習（２） 学習内容：①複母音　②鼻母音
第 4 回	テーマ：発音編学習（３） 学習内容：①よく使う表現　②教室用語　③数字０～100 の言い方
第 5 回	テーマ：発音編学習（４） 学習内容：①“不”の声調変化　②“一”の声調変化　③r 化音　④隔音符号 発音編の小テスト
第 6 回	テーマ：第 1 課 学習内容：①あいさつする　②自分の身分や出身地などの言い方
第 7 回	テーマ：第 1 課の復習 学習内容：①第 1 課で学んだ文法について正しい運用ができているか、確認する。　②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。 第 1 課の小テスト
第 8 回	テーマ：第 2 課 学習内容：①名前の言い方　②自己紹介文
第 9 回	テーマ：第 2 課の復習 学習内容：①第 2 課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。　②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。 第 2 課の小テスト
第 10 回	テーマ：第 3 課 学習内容：レストランで食事する
第 11 回	テーマ：第 3 課の復習 学習内容：①第 3 課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。　②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。 第 3 課の小テスト
第 12 回	テーマ：第 4 課 学習内容：感想を尋ねる
第 13 回	テーマ：第 4 課の復習 学習内容：①第 4 課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。　②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。 第 4 課の小テスト
第 14 回	テーマ：第 5 課 学習内容：年月日・曜日・時刻の言い方
第 15 回	テーマ：第 5 課の復習と前期のまとめ 学習内容：①第 5 課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。　②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。③前期のまとめおよび期末試験についての説明。
テキスト	『晴れ晴れ中国語』（綾部武彦・小路口ゆみ・劉心苗著、朝日出版社、2024 年出版）
参考図書・教材／データ	①中国語の語源図鑑（西香織　著　かんき出版） ②東方中国語辞典（相原茂、荒川清秀、大川完三郎　主編　東方書店） ③SNS で学ぶ推し活はかどる中国語（はちこ　著　朝日出版社）

ベース・雑誌等の紹介	
課題に対するフィードバックの方法	①毎週の復習発表や小テストの内容については、授業の中で指示をする。 ②提出した課題は添削指導を行う。 ③共用の授業資料は classroom に掲示する。
学生へのメッセージ・コメント	①この授業は実際に受講する皆さんに発音などの発表があるので、必ず講義の復習を行ってください。 ②積極的に中国語検定試験や HSK 検定に参加してください。 ③学習マナー（遅刻、私語、他人に迷惑な行為など）は徹底すること。 ④自主的に単語や簡体字の練習帳を作成してください。